

2017年5月25日

パナソニック株式会社  
 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社  
 メカトロニクス事業部 モータビジネスユニット

## ACサーボアンプ MINAS A6NE シリーズ、A6NF シリーズ ソフトウェアバージョンアップ(Ver1.21)についてのお知らせ

拝啓 新緑の候、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
 さて標記の件、下記の通り、MINAS A6NE シリーズ、NF シリーズのソフトウェアを変更いたします。  
 何とぞご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

—記—

- 対象機種：MINAS A6NEシリーズ ならびに A6NFシリーズのアンプ全機種  
 (品番) M\*DL\*\*\*N\*  
 Mから始まり、左から3桁目・4桁目がDL、8桁目がN

- 変更内容・理由：機能向上のため、ソフトバージョンを Ver1.20 から Ver1.21 に変更いたします。

No.	機能	Ver1.20	→	Ver1.21
1	アブソリュートデータの範囲拡張	多回転有効ビット 最大 9bit (512 回転)		多回転有効ビット 最大 16bit (65536 回転)
2	RTEX 通信設定の機能拡張	未対応		対応
3	RTEX モニタデータの追加	未対応		パラメータ出荷値 読み出し モニタフラグ 読み出し

### 【変更内容の詳細】

#### No.1)アブソリュートデータの範囲拡張

アブソリュートデータの多回転有効ビットを拡張し、最大 65536 回転までの位置データを復元できます。  
 ※多回転の有効ビット長は電子ギア比によって変動いたします。

#### No.2)RTEX 通信設定の機能拡張(Pr7. 108)

セットアップ支援ソフトウェア「PANATERM」の通信状態モニタ画面にて、上位装置から送信された RTEX 通信データの実周期の測定結果をモニタすることができます。本機能により上位装置の通信データ周期の揺らぎを確認できます。また、RTEX 通信同期仕様を選択できます。

#### No.3)RTEX モニタデータの追加 (Pr7. 29、Pr7. 30、Pr7. 31、Pr7. 32、Pr7. 33、Pr7. 34)

RTEX 通信コマンドでパラメータ出荷値やアンプ内部状態を示すモニタフラグを取得できます。  
 モニタフラグ：インクリモード/アブソモード選択状態、セミクローズ制御/フルクローズ制御選択状態

- ・Ver1.21に対応したセットアップ支援ソフトウェア (PANAERM) は Ver6.0.1.5 以降となります。
- ・従来のパラメータファイルをアンプに設定した場合、従来通りの機能をご利用いただけます。

- 実施時期：2017年5月生産分より順次変更いたします。

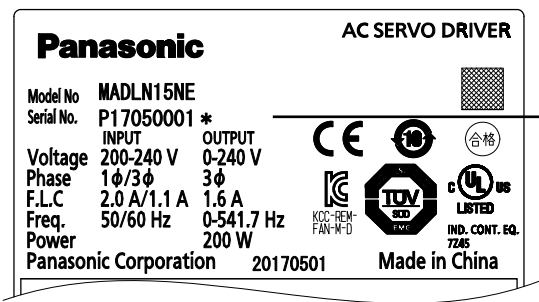
■ 確認方法：

・ ソフトウェア確認による方法

ソフトウェアはセットアップ支援ソフトウェア (PANATERM)、または、RTEX 通信コマンドで確認できます。

・ 製造番号(シリアルナンバー)より製造年、製造月を確認する方法

製品側面の銘板に記載の製造番号(シリアルナンバー)は下記の仕様になっています。



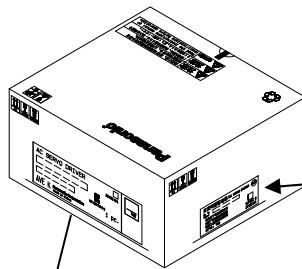
製造番号 (シリアルナンバー)

例 P17050001\*

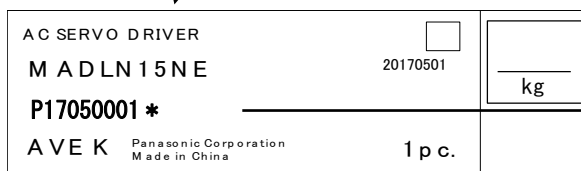
TTT 連番  
製造月  
製造年 (西暦下 2 桁)

これらの製造年、製造月を確認してください。

梱包箱正面のラベルに記載の製造番号(シリアルナンバー)は下記の様になっています。



こちらのラベルには記載していません。



製造番号 (シリアルナンバー)

例 P17050001\*

TTT 連番  
製造月  
製造年 (西暦下 2 桁)

これらの製造年、製造月を確認してください。

以上